

第10回 AHF 女子アジアカップ (2022/マスカット)

大会名	Women's Asia Cup 2022 21 - 28 Jan 2022 Musca	日付	2022年1月29日
場所	スルタンカブースポーツコンプレックスホッケー場	天候	晴れ
試合	決勝戦	日本 通算結果	4戦4勝0敗

Country	RESULT				Country
日本 JAPAN 世界ランキング14位	4	1Q	0 - 1	2	韓国 Korea 世界ランキング12位
		2Q	1 - 0		
		3Q	2 - 1		
		4Q	1 - 0		

Start	No.	Name	備考
✓	1	中村 瑛香	GK
✓	2	松本 夏波	
✓	3	星 希巳加	
✓	5	浅井 悠由	
✓	7	鈴木 美結	
	8	坪内 萌花	
✓	9	永井 友理	C
✓	11	及川 栞	
✓	13	狐塚 美樹	
✓	14	瀬川 真帆	
	15	藤林 千子	
	18	田中 花歩	
✓	19	森 花音	
✓	21	鳥山 麻衣	
	23	田中 彩樹	
	25	浦田 果菜	
	26	島田 あみる	
	29	尾本 桜子	
ヘッドコーチ	Jude Menezes		
UMPIRE	YOU Hyosik (KOR)		

Start	No.	Name	備考
	2	LEE Juyeon	
✓	5	PARK Miyeon	
S	7	SEO Jungeun	
✓	9	SHIN Hyejeong	
10	10	CHEON Eunbi	C
✓	11	KANG Jina	
✓	12	KIM Jiyun	
6	13	CHOI Su Ji	
4	14	LEE Yuri	
✓	15	BAEK Eeseul	
✓	16	KIM Jeongihn	
✓	19	CHO Hyejin	
7	20	KIM Hyunji	
✓	21	PAK HoJeong	
4	22	KIM Seona	
✓	27	LEE Seung Ju	
✓	29	HWANG Hyeona	GK
✓	30	LEE Jinmin	GK
ヘッドコーチ	HAN Jin Soo		
UMPIRE	OTTEN Michiel (NED)		

Country	Min	Name	Action	Score
KOR	11	LEE Seung Ju	PC	0-1
JPN	28	田中 花歩	PC	1-1
KOR	33	CHEON Eunbi	FG	1-2
JPN	36	森 花音	PC	2-2
JPN	45+	田中 花歩	PC	3-2

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	46	永井 友理	FG	4-2

ワールドカップ予選となるアジアカップ決勝は、日本対韓国で行われた。世界ランキング上位のインド、中国はともに予選リーグで2勝1敗となり3位決定戦に回った。一方、日本と韓国はともに無敗でこの決勝戦を迎えることとなった。

日本時間0:00、日本のセンターパスで試合が開始された。立ち上がり直後日本は韓国陣内に攻め込みシュートを放つが得点にならず、一方韓国も反撃のシュートを放つが、GK中村のナイスセーブで得点を防いだ。その後、一進一退の状態が続くが、1Q11分、韓国にPCを与え、右ポスト前で27番の選手によりタッチシュートを決められ、先制点を許した。その後、日本は反撃に転じて韓国ゴールを脅かすが、しぶとい守備に阻まれて得点に繋がらず、0-1で1Qを終えた。2Qの17分日本はPCを取得してチャンスをつかむが得点には至らなかった。その後も再三韓国陣内に攻め込むが得点を挙げることができなかった。一方韓国は、26分にPCを取得、このピンチは粘りのある守備で防いだ。2Qの28分日本はPCを取り、18番田中が右ポスト前でタッチシュートを決め、1-1として前半を終了した。後半3Q35分、フルプレスでボールを奪った韓国10番が左サイドの角度のないところからボールを浮かせたシュートを放ち1-2とリードされた。しかし、その直後の36分、日本はPCを取得。GK前に走りこんだ19番森がタッチシュートを決め、再び2-2と追いついた。そしてその後も韓国ゴールに攻め込み、3Qでは4本のPCを取得した日本は、エキストラタイムPCで18番田中がゴールを決めて、3-2としてこの試合初めてリードして3Qを終えた。4Qの立ち上がり直後の46分、韓国ゴール前に攻め込んだ日本は、こぼれ球をキャプテン9番永井がゴール前右側からブッシュシュートを決めて4-2とし、リードを2点に広げた。流れに乗った日本は、その後も再三韓国陣内に攻め込み、優位に試合を進めてリードを維持したままで試合を終了し、見事優勝を手にした。この勝利は、さくらジャパンのチームワークの勝利であり、日本のホッケーのこれからの益々の発展を予感させるものである。今大会を通じて、Judeヘッドコーチの指導を全員が理解し、力を合わせて徹底させたことが勝因であった。チームワークを高めたさくらジャパンの強さが際立った試合であった。優勝おめでとう。

日本	6	PC数	4	韓国
----	---	-----	---	----

Match Report

Match #	Date	Time	Pool / Class	Pitch
20	28 Jan 2022	19:00	Final	

Korea	Full Time	2 - 4	Japan
	Third Period	2 - 3	
	Half-time	1 - 1	
	First Period	1 - 0	

Minute	Shirt #	Name	Green	Yellow	Red
4	2	LEE Juyeon			
7	5	PARK Miyeon			
X	7	SEO Jungeun			
X	9	SHIN Hyejeong			
X	10	CHEON Eunbi (C)			
X	11	KANG Jina			
X	12	KIM Jiyun			
X	13	CHOI Su Ji			
X	14	LEE Yuri			
4	15	BAEK Eeseul			
4	16	KIM Jeongihn	14		
X	19	CHO Hyejin			
6	20	KIM Hyunji			
X	21	PAK Hojeong			
7	22	KIM Seona			
X	27	LEE Seung Ju	26		
	29	HWANG Hyeona (GK)			
X	30	LEE Jinmin (GK)			
Coach	HAN Jin Soo				
Team Manager	KIM Yoon				
Umpire	WOODCOCK Rebecca (ENG)				
Scoring Judge	BOPANNA Rohini (IND)				
Technical Officer	HASHIM Nor Akma (MAS)				

Minute	Shirt #	Name	Green	Yellow	Red
X	1	NAKAMURA Eika (GK)			
X	2	MATSUMOTO Natsuha	41		
X	3	HOSHI Kimika			
X	5	ASAI Yu			
X	7	SUZUKI Miyu			
X	9	NAGAI Yuri (C)			
X	11	OIKAWA Shihori			
X	13	KOZUKA Miki			
X	14	SEGAWA Maho			
7	15	FUJIBAYASHI Chiko			
3	18	TANAKA Kaho			
X	19	MORI Kanon			
X	21	TORIYAMA Mai			
6	23	TANAKA Saki			
3	25	URATA Kana			
5	26	SHIMADA Amiru			
5	29	OMOTO Sakurako			
Coach	MENEZES Jude				
Team Manager	ARAI Mazuki				
Umpire	TAN Cookie (SGP)				
Timing Judge	IMUAN Kamonwan (THA)				
Reserve Umpire	PATIL Shweta (IND)				

Team	Minute	Number	Action	Score
KOR	12	27	PC	1 - 0
JPN	28	18	PC	1 - 1
KOR	34	10	FG	2 - 1
JPN	37	19	PC	2 - 2
JPN	45+	18	PC	2 - 3
JPN	46	9	FG	2 - 4

Team	Minute	Number	Action	Score

Team	Minute	Number	Action	Score

FG - Field Goal, PC - Penalty Corner, PS - Penalty Stroke